



風邪の予防は「お茶うがい」で！

上益城茶業青年会が「うがい茶」を無償提供

風邪やインフルエンザを予防することを目的に上益城茶業青年会(野口大樹^{のぐちだいき}会長)が毎年、町内各小学校に無償提供をしている「うがい茶」の贈呈式が11月25日、役場応接室で行われました。

受け取った西村町長が「町民の健康づくりに役立っている。風邪やインフルエンザの予防に効果があると実感している」と感謝すると、野口会長は「風邪の予防にお茶を活用してもらうことで、若い人たちへの普及にもつながりたい」と笑顔で答えました。



西村町長に「うがい茶」を手渡す野口会長



準優勝のトロフィーと賞状を手にする結和くん

手ごたえ十分、次は全国制覇だ！

JKJO 全日本ジュニア空手道選手権大会準優勝

国立代々木競技場で11月22日に開催されたJKJO全日本ジュニア空手道選手権大会に、九州地区選抜で出場した嶋本結和^{しまもとゆうあ}くん(第4保育所)が、幼児男子の部で準優勝に輝きました。

35選手のトーナメント方式で行われた大会で結和くんは、4試合を勝ち抜き決勝に進出。決勝では僅差の判定で敗れたものの、将来に手ごたえ残る成績でした。試合を終えた結和くんは「相手の膝蹴りに苦戦しました。次は全国制覇したい」と目標である優勝を誓いました。

文芸賞小説 1 席に斉藤てるさん

第36回県民文芸賞受賞者が町長を表敬

第36回県民文芸賞の審査結果が発表され、町内の斉藤てるさん(本名:齊藤輝代^{さいとうてるよ}、古閑)、末武有^{すえたけゆうじ}二さん(惣領3町内)、すどうひろさん(辻の城団地)が受賞しました。

小説「夜明け」が1席に選ばれた斉藤さんは「今回で4度目の投稿。結果を聞いてしばらくしてから喜びが込み上げてきた。この賞に満足することなく、次を目指したい」と喜びを語りました。

小説部門1席／斉藤てる 作品名「夜明け」

評論・ノンフィクション入選／末武有^{すえたけゆうじ}二 川柳入選／すどうひろ



西村町長に受賞の喜びを伝える斉藤さん(写真中央)

今月の輝く笑顔

